

2024.1.10発行

MARUNAKA TIMES

第41号

2024年 安全祈願祭

本年もよろしく
お願い申し上げます



みなさんの
今年の目標は何ですか？



令和六年一月五日
従業員はじめご協力企業様参列のもと、
安全祈願祭を執り行いました。
本年は十干では甲、十二支では辰にあたる
ため、甲辰（きのえたつ）の年となります。
甲とは「甲乙丙丁」の始まりであり、物
事の始まりととらえることができます。そし
て辰は発芽した植物がしっかりとした形にな
る、勢いと大きな力、成功ととらえること
ができます。この二つが合わさる甲辰は、新し
いことを始めて成功する、いままで準備して
きたことが形になるといった、縁起のよい年
になるといわれているそうです。

社長のつぶやき

新年おめでとうございます！2024年、スタートです。

新年早々、緊急地震速報。久しぶりに大きな地震でした。直ぐにNHKを点けると、能登半島沖を震源とする大地震発生のアナウンス。TV画面に「大津波警報」の文字とともに、アナウンサーの叫び声というより「絶叫」が何度も何度も。

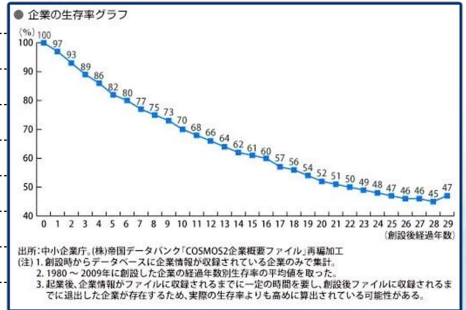
頭をよぎるのは「東日本大震災」です。当時ライブでテレビを見ていたのですが、もっと冷静な感じだったと思います。NHKでは東日本大震災で避難の呼びかけが十分に届かなかった反省から、冷静沈着さを捨て強い口調で呼びかけることを決めたそうです。地震の被害は日に日に拡大していますが、一日も早い復旧を祈るばかりです。

そして、羽田空港の衝突事故。不穏な新年の幕開けとなってしまいました。

わたしたちの2024年はどんな年になるのでしょうか？

今年は会社設立30年を迎える年です。平成6年（1994年）8月1日に法人化し今年で満30年。私は11月1日入社なので、勤続30年となります。振り返るとあっという間でした。インターネットで起業後の

「会社存続年数」を検索すると面白いデータがありました。起業1年目だと95%、10年70%、20年55%、30年40%の会社が存続しているのだそうです。数字からしても30年企業を存続させることがいかに難しいかが見えてきます。一般的に1～5年を黎明期（時代や文化など始まろうとする時期）10年目から成長期、20年目頃から安定期、そして企業の寿命は30年と



いわれています。データで見ても約6割の会社は倒産・廃業ですから、30年が壁（ターニングポイント）といわれる由縁だと思います。当社はその壁を乗り越え今年30年を迎えます。これはどんな賞よりも素晴らしいことだと思います。この偉業を達成できたのは、社員はじめ、地域の皆様、そして協力会社の皆様など大勢の方々に支えられてきたおかげに他なりません。感謝しても感謝しきれません。

大事な節目である年を、社長の立場として迎えられることはこの上ない喜びです。

私自身も、社員を始め家族、そして関わってくださった沢山の人のおかげで今があります。感謝、感謝です。

30年を迎える今年も「地域貢献」「新しい事への挑戦」「仲間との絆」を経営理念に掲げ「無事故」「無災害」「安全第一」そして「健康第一」で進みます。

「絶対に諦めない」諦めれば何も始まらない。諦めなければ叶うことを信じて前を向いて行きましょう。

毎年末に御礼参りに訪れています

三重 伊勢神宮

